

No.6



今月の人

地域のために活動する人や
団体を紹介します



町医

塚原 純雄さん

町が行う予防接種や健康診査などの保健事業を担当する医師として、町長が委嘱する町医を務める塚原純雄先生にお話を伺いました。

— 新型コロナウイルス、1年を振り返って —

歴史は感染症との戦いと言われています。2020年1月16日、日本人初の新型コロナウイルス感染者が確認され、その後、4月には全国に緊急事態宣言が発令されるまでに拡大しました。私たちは3密を避けるため自粛するようになりました。

— ワクチンの集団接種が始まりました —

今年になりワクチンが開発され、那須町においても5月10日から高齢者の接種が始まりました。多くの町民にできるだけ早期に接種するため、河島団長を中心とした那須町医師団（河島、立花、塩田、田崎、見川医院、あしのメディカルクリニック、那須高原病院）の方々、そして訪問看護ステーションの方々などのご協力を得て集団接種を行っています。

— 町民の皆さんへ —

まだコロナ禍は続くと思われるので、一人一人が今まで通りの感染予防に努めて頂きたいと思います。各医院では日頃の診察時間をコロナワクチン接種に当てており、患者様にも多大なご迷惑をおかけしておりますが、ご理解の程よろしくお願ひいたします。

短歌

かつて無き自肅長引く日々なれど
自然はめぐりて緑の季節に
空の色映す青田のかたはらに
白鷺一羽脚あげて立つ

田中恵美子
守屋はるみ

◎今月号の遊行柳の投句は該当作品がありませんでした

俳句

・那須文芸

濃く淡く燃ゆる若葉の里暮らし
柏餅食べるどの子が農を継ぐ
久びさの友と刻得し新茶汲む
若葉風青春の日にこころ馳せ

菖蒲刈る朝澄みし香の一雫
大空へ闘志を燃やしこいのぼり
のぼり旗柿洪染めのお洒落着に
鯉のぼり谷間を泳ぎ里おこし

那須岳へ凜々しく向ふ鯉のぼり
菖蒲湯や幼き頃の傷の跡
青空に家族の期待鯉のぼり
次の世を託すつもりや鯉のぼり

菖蒲湯の香り立ちこめ日の暮れぬ
菖蒲入れ長湯楽しむ一人かな
早苗田や那須の大地の水豊か
麦秋やかかつて荷車通る道

陽は西へ傾きをりぬ麦の秋
麦秋やペダル漕ぎゆく中学生
日の匂ひ風の匂ふや麦の秋

鮎瀬 汀
松浦 秀文
中島 慶子
高崎 和子
渡辺 愛子
杉浦 公子
五月女加代子
益子美都里
深沢 千郷
大場 芦山
伊藤 栄子
松本 和子
須藤さよ子
鮎沢 勝子
小森 静江
長島 啓子
七海 英音
岡部 慶子
齋藤 照代

あなたの「声」を聞かせてください

地域の身近な情報や、広報「那須」の感想・意見をお待ちしています。名前と連絡先とともに、郵便、ファクシミリ、電子メールで下記までお寄せください。

■送付先 総務課広報広聴係

〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13

Fax 72-1133 ☑koho@town.nasu.lg.jp

那須文芸への出句について

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。

また、電話番号の記入をお願いします。

■締切り 6月18日（金）

■俳句の送付先

〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166

田中 義郎 ☎72-5044

■短歌の送付先

〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13

総務課広報広聴係 ☎72-6901